



### 元木自治会の花壇整備 道路功労者表彰を受賞

元木自治会は8月10日、国道281号線沿いに設置してある花壇の環境美化活動に積極的に取り組んできたとして、社団法人日本道路協会から道路功労者表彰を受賞しました。

同日、県の岩手土木センター（岩手町）で開催された表彰伝達式には、元木自治会を代表して中橋政則さん（同会副会長）と山本雄一さん（同会衛生部長）が出席。土木センター細川所長から表彰状と記念品が手渡されました。名誉ある賞を受け中橋さんは、「26年間地域で活動し続けたことが今回の賞につながったと思います。今後も環境美化に努めます」とこれまでの活動を振り返り、今後より一層取り組む決意を新たにしました。



自治会を代表して表彰状を受け取った中橋さん④と山本さん

### 手際よく声をかけ合い 子ども用メニュー調理

「食生活改善推進員養成講座」は8月10日、5回目の講義、調理実習などが行われ、15人の受講生が参加しました。6月から8月の3カ月に講座を6回開催。今回は「食育・食事バランスガイドを使って」と題し日向光子主任栄養士の講義と、子どもを対象とした食事の調理実習が行われました。

調理実習のメニューはアンパンマンピラフとカボチャのスープ、豆腐のステーキ、ミニパフェ。班ごとに手際よく、声をかけ合い楽しく調理していました。意外にも、アンパンマンの顔づくりに苦戦(?)している様子でした。



手際よく、声をかけ合い楽しく調理しました

### 冷たい牛乳ヨーグルト 帰省客にめざまし作戦

葛巻町交通安全対策協議会（会長・鈴木重男町長）は8月11日、夏の交通事故防止県民運動の一環として「葛巻町交通事故防止めざまし作戦」を、道の駅「くずまき高原」で実施しました。

町交通安全協会や町交通安全母の会、岩手署、町交通指導員、町防犯指導員ら約20人が参加。帰省客、行楽客などの通行車両へ牛乳やチラシなどを配布、安全運転と防犯について呼びかけました。お盆間近ということもあり、他県ナンバーの車も多く見られ、配られた冷たい牛乳や飲むヨーグルトに、ドライバーの方々もホッと一息した様子でした。



「おいしい葛巻の牛乳をどうぞ」と手渡す交通安全母の会の会員

### くずまきの昔話を朗読 じっくり聴き入る夕べ

8月11日、くずまきの昔ばなし朗読会が森のこだま館で開催され、帰省客など園児から高齢者まで20人が参加し、静かな夏の夕べにじっくりと聴き入りました。

今回の語り部は、町の文化財保護委員でもある藤岡一雄さん（平船）。葛巻町文化財報告書別冊の「葛巻の昔」の中から、小田地区に伝わるカッパにまつわる昔話「円之助淵」と「たぎのわたりのカッパ」などの朗読を披露。また日本のカッパのことわざや、伝説などについて楽しく分かりやすく語りました。

現在、生涯学習サポーター養成講座の「語り部の会」では、藤岡さんを中心に葛巻に昔から伝わる方言や昔話、遊びを継承する活動をしています。



やわらかな方言で語られる昔話に参加者は引き込まれました

### 赤ちゃんとのふれあい 子育ての楽しさを学ぶ

高校生を対象とした「思春期ふれあい体験学習」が8月4日、保健センターで実施され葛巻高校の生徒5人が赤ちゃんや子育てについて学びました。

参加者は、赤ちゃんの人形を使って抱っここの練習や、妊婦に対する歯科講話を聴きました。午後には、乳児検診に訪れた赤ちゃんを抱っこする体験や、離乳食の指導の様子を見学しました。大石英佳さん（1年）は「普段、子どもを抱くことができないので、赤ちゃんを抱くことができうれしかった。赤ちゃんは首がすわるのに時間がかかるし、デリケートだとわかった」と感想を語りました。



赤ちゃんを抱っこしながら子育てについての話を聞く高校生④